災害時 0

消防 8 月

団 \mathcal{O}

行

事予定

り

訓

練会場は各地区次のとお

となっています。

伊

野

伊野小学校

物資協定締結

締結しました。 株式会社サンプラザとの間で る物資供給に関する協定」を この協定は、 6 肖 10 日に、 地震や風水害 「災害にお H

> 8月7日 仁淀川まつり警備 $\widehat{\mathbb{H}}$

り野方面 2i 日 日 隊部長以上研修会

川内分団

8月

伊

28 日 **日** (土佐和紙工芸村)

8月

消防団員初任者研修 (高知県消防学校)

> 本川 それ以外の 北 全域 下八川大野内地区

JR線路から北

対する備えを再確認してくだ れましても、ご自身の地震に 地区の方におか

さい。

大臣名の賞状を贈呈します。

成25年3月31日までとなりま請求期限が2年延長され、平 す理

を贈呈しております。 いるため内閣総理大臣名の書状 く)に対して、そのご苦労に報 婦の方(慰労給付金受給者は除 護看護婦及び旧陸海軍従軍看護 に従事された旧日本赤十字社救域)に派遣され、戦時衛生勤務 (事変地 く戦にお の 区域又は戦 いて、 が 外の 地

じて、

町が要請し新鮮館天王

品などで、

災害時の状況に応

ペーパーや毛布といった日

どの食料品や、

トイレット

同

知県内

斉避難訓練

を支援・供給するものです。

相互協力して緊急に物資

供給物資はパンや飲料水な

住民生活の早期安定を図るた などの災害が発生した場合に

で受け渡しすることになって

います。

総務省大臣官房総務課管理 東京都千代田区霞が関 03-5253-5182 1112

ています。

内全域で放送する予定とな を使用した緊急地震速報を町

FAX 🔳

03-5253-5190

業務担当

れます。

当日は、

J ア ラ ート

地震を想定した訓練が実施さ

9 月 4 日

(日 (日 ()

町でも南海

問い合わせ

連絡をお待ちしています。

ご本人又はご家族等からのご

で発生するといわれています。

30年以内に、

60%程度の確率

南海地震についても、

今後

合支所住民福祉課に置いてあり 総合支所住民福祉課又は本川総

請求書はほけん福祉課、吾北

地域を襲った大津波によるも

でした。

奪われ、

そのほとんどが沿岸

大震災では、

多くの尊い命が

3月11日に発生した東日

実施に

つい

て

庁舎建設基本構想を作成しました

町では、耐震性が十分でないことや合併時からの懸案であった「新本庁舎の建設」の指針となる基本的事項 を取りまとめた基本構想を作成しました。

この基本構想は、町職員で構成する「ワ ―キングチーム」や学識経験者、町内の各種団体の代表者、町区長 連合会から伊野、吾北、本川地区の代表者で構成する「庁舎建設検討委員会」で協議検討し、町議会議員協議 会や町民からの意見募集を行い作成しました。

基本構想では、

- 1 防災拠点機能、災害復興時の本部機能等の整備
- 高度な機能を有する住民サービス
- 簡素で経済的、環境へ配慮した庁舎
- 今後の社会状況の変化にも対応可能な庁舎

の項目を基本方針とし、現本庁舎位置に新本庁舎を建築することとしています。

また、ワンストップサービスやユニバーサルデザインの導入、庁舎の省エネルギー化や太陽光発電などの再 生可能なエネルギーの導入、町内産材など地場産品の活用といったことも検討していくこととしています。

ており、 現在、この基本構想をもとにして基本設計を作成する準備に入っ 基本及び特定テーマを設定し、 の内容及び能力を総合的に比較検討して事業者を選定する公募型プロポーザルを実施しています。

今後、基本設計を作成していく段階で、町民の皆さんに意見を募集する予定です。

問い合わせ 総務課 **893-1113**